

令和8年度 学年別教育課程表

B 表

(表 面)

教育局 胆振

北海道室蘭清水丘高等学校 全日制課程

学科 普通科

学 級 数	第1学年	4
	第2学年	4
	第3学年	4

教科	科目・標準単位数 類型	学年		
		1 年	2 年	3 年
国 語	現代の国語	2	2	
	言語文化	2	2	
	論理国語	4		
	文学国語	4		
	国語表現	4		
	古典探究	4		
	○現代文総合Ⅰ	2		2
	○現代文総合Ⅱ	4		2~4
	○国語教養	2		0~2
	○古典基礎	2		0~2
	○古典講読Ⅰ	2		0~2
	○古典講読Ⅱ	2		0~2
	○古典研究	3		0~3
	○文章表現	2		0~2
	○発展現代文	2		0~2
地 理 史	地理総合	2	2	
	地理探究	3		0~6
	歴史総合	2	2	
	日本史探究	3		0~6
	世界史探究	3		0~6
公 民	公 共	2	2	
	倫 理	2		
	政治・経済	2		
	○倫理発展	2		0~2
数 学	○政治・経済発展	2		0~2
	数 学 Ⅰ	3	3	
	数 学 Ⅱ	4		0~4
	数 学 Ⅲ	3		0~3
	数 学 A	2	2	
	数 学 B	2		0~2
	数 学 C	2		0~2
	○実用数学	2		0~2
	○発展数学Ⅰ	7		0~7
	○発展数学Ⅱ	5		0~5
理 科	科学と人間生活	2		0~2
	物理基礎	2		0~2
	物 理	4		0~5
	化学基礎	2	2	
	化 学	4		0~5
	生物基礎	2	2	
	生 物	4		0~5
	地 学 基 礎	2		0~2
	地 学	4		
	○物理研究	2		0~2
	○化学研究	2		0~2
	○生物研究	2		0~2
	○地学研究	2		0~2
保 健 体 育	体 育	7~8	3	2
	保 健	2	1	1
	○生涯スポーツ	2		0~2
芸 術	音 楽 Ⅰ	2	2	
	音 楽 Ⅱ	2		0~2
	音 楽 Ⅲ	2		0~2
	美 術 Ⅰ	2	2	
	美 術 Ⅱ	2		0~2
	美 術 Ⅲ	2		0~2
	工 芸 Ⅰ	2		
	工 芸 Ⅱ	2		
	工 芸 Ⅲ	2		
	書 道 Ⅰ	2		
	書 道 Ⅱ	2		
	書 道 Ⅲ	2		
○総合芸術	2		0~2	

B 表

(裏面)

北海道室蘭清水丘高等学校

全日制課程

学科

普通科

教科 科目・標準単位数	学年		
	1 年	2 年	3 年
英語コミュニケーションⅠ	3	4	
英語コミュニケーションⅡ	4	4	
英語コミュニケーションⅢ	4		4
論理・表現Ⅰ	2	2	
論理・表現Ⅱ	2		0～2
論理・表現Ⅲ	2		
○英語教養	2		0～2
○英語探究	2		0～2
家庭基礎	2	2	
家庭総合	4		
情報Ⅰ	2	2	2
情報Ⅱ	2		
理数探究基礎	1		
理数探究	2～5		
服飾手芸	2～4		0～2
フードデザイン	2～8		0～2
○教員基礎	1	0～1	
各学科に共通する各教科・科目の計	29	27～29	27～29
主として専門学科において開設される各教科・科目の計	0	0～2	0～2
学校設定教科に関する科目の計	0	0～1	0
総合的な探究の時間 (総合探究)	3～6	1	1
合計	30	30～31	30
特別活動	ホームルーム活動	1	1
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・文系を希望する生徒は、2年次で○古典基礎、○英語教養、地学基礎を、3年次で現代文総合Ⅱ、古典研究、論理・表現Ⅱ(継続)を必ず履修しなければならない。 ・理系を希望する生徒は2年次で数学Ⅱ、数学B、化学、物理基礎又は地学基礎、物理又は生物を、3年次で現代文総合Ⅱ、化学(継続)、物理(継続)又は生物(継続)を必ず履修しなければならない。 ・3年次で、倫理発展または政治・経済発展を履修する者は、2年次でそれぞれ倫理、政治・経済を履修する。 ・数学Ⅰ及び数学Aは、数学Ⅰ 3単位分を前半で、数学A 2単位分を後半で履修する ・数学Ⅱ及び数学Bは、数学Ⅱ 4単位分を前半で、数学B 2単位分を後半で履修する。 ・発展数学Ⅰは数学Ⅰ・Aを、発展数学Ⅱは数学Ⅱ・Bをそれぞれ履修した生徒でなければ履修できない。 ・3年次の発展数学Ⅱ(2単位)(国立理系)は、数学Ⅲを履修する生徒でなければ履修できない。 ・2年次理系の物理基礎は、物理重視者は物理基礎、物理の順で、半期で集中して履修する。 ・物理及び生物は、2、3年次で継続して履修する。 ・物理及び化学、生物は、それぞれ基礎を付した科目を履修後に履修できる。 ・物理研究及び化学研究、生物研究、地学研究は、それぞれ物理基礎及び化学基礎、生物基礎、地学基礎科目を履修後に履修できる。 ・発展数学及び古典講読以外のⅠ、Ⅱ、Ⅲを付した科目については、Ⅰ、Ⅱ、Ⅲの履修順序とする。 ・2年次で音楽Ⅱ又は美術Ⅱ又は古典講読Ⅰを履修した生徒は、3年次では履修できない。 		

注 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番縦型とする。